

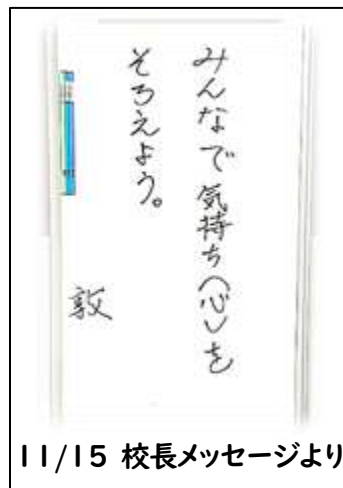
心をそろえる

毎年、春と夏に行われる高校野球を楽しみにしています。私たちに感動を与えるとともに、努力することやチームワークの大切さなどたくさんのことを教えてください。毎年、大会中にヒーローが生まれますがその人たちだけの頑張りでチームが勝つわけではありません。

さて、数年前の夏の大会で準優勝した広陵高校の生徒の善行が、話題となりました。大会中のある日、広陵高校の宿舎におばあさんから差し入れが届きました。おばあさんが持っていた重い荷物を部員が持ってくれたことに感動したおばあさんが届けてくれたそうです。勝つことも大事ですが、広陵高校の生徒はそれよりももっと大事なことを大阪に行って実行したのです。このような素晴らしい生徒は、指導した監督や学校にとっての誇りであり宝物だと思います。

広陵高校の野球部員は100名を超えるそうです。3年間、1度もベンチに入れない部員もいるはず。多感な高校生、野球が楽しくなくなってしまう部員もいるでしょう…。試合に出ている部員も出していない部員も、いつも心をそろえているのであのような素晴らしい試合をするのだと思います。試合中、スタンドで応援している部員が写しだされたとき、全員が集中して応援しているのも広陵高校の素晴らしさです。応援しているときも心がそろっているのです。

ある中学生の作文を紹介したいと思います。



「はきものをそろえると心もそろう 心がそろうとはきものもそろう

ぬぐときにそろえておくと はくときに心がみだれない

だれかがみだしておいたら だまってそろえておいてあげよう

そうすればきっと 世界中の人の心もそろうでしょう」

(福井県永平寺の開祖道元の教えを長野県の藤本幸邦和尚がわかりやすく詩として表現したもの)

ぼくは、これを読んだとき、亡くなった父のことを思い出しました。それは、僕が小学校3年の正月に風邪をひき、父と救急病院に行った時のことです。その病院の玄関は狭く、僕は靴を脱いで待合室に行こうとしました。すると、父は僕の靴と他の散らばっていた何足もの靴を一足ずつ下駄箱にそろえて入れているのです。僕は、どうして見ず知らずの人の靴を平気で触れるのかと不思議で、むしろ恥ずかしくなりました。その後、待合室で待っている間、病院に入ってくる人は、自分の靴をきちんとそろえていました。自分が靴をそろえたことを自慢する訳でもなく、注意したりせずに普通にそろえられる人が増えるといいと思います。これがつながっていけば、きっと世の中は少しずつ、でも確実に、すてきな世界に変わっていくと思います。そんなことを気付かせてくれた父は、とても素敵なお父さんだと思います。

この中に出てくる「はきものをそろえると心もそろう」という道元禅師の言葉を聞いたことがある人も多いと思います。「心がそろう」ということは、一人の人間として、また、共に社会を生きる者として大切なことです。そして、お互い心地よいものです。

頸城中学校の生徒も、広陵高校の野球部員のように「心をそろえる」ことができるように育てていきたいと思っています。

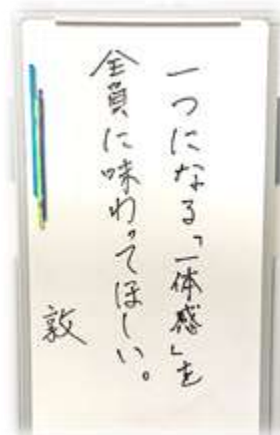
創立 40 周年記念音楽祭

～学級で、全校で、一つになれた最高の一日～

10月31日（木）中学校の武道場を会場に、創立40周年記念音楽祭を開催しました。前半の「合唱コンクールの部」では、9月上旬から練習を積み重ねてきた成果を各学級が精一杯披露しました。

練習を始めた最初のころは、どの学級も思うように練習が進まなかったことと思います。学級としての課題を見出し、学級みんなで解決方法を探り、少しずつ、少しずつ合唱を創り上げてきました。「一体感」を感得するまでの過程。これこそ、宝となるはずです。

プログラムの最後に創立40周年記念合唱曲『七色模様』を全校生徒で披露しました。武道場いっぱいに広がる「きっと大丈夫」という歌声を聴きながら、頸城中生徒一人一人の限りない未来を確信しました。



第2回学校運営協議会 ～みんなでつくる地域の学校～

地域とともに学校づくりを進める「学校運営協議会」制度。地域の皆様から学校運営に参画していただくことで、学校と地域の信頼関係を深め、一体となって学校運営の改善や子どもの健全育成に取り組むことが目的です。

今年2回目となる会議を、11月15日（金）に開催しました。委員の皆様から授業を参観いただいた後、学校から前期学校評価結果並びに創立40周年記念事業に関する報告を行いました。その後、中学校の教育に対して活発にご意見をいただきました。「地域から愛されている」こと実感するとともに、今後ますます子どもを愛し、地域を愛していく学校でありたいとの想いを強くしました。以下に、ご意見の一部を紹介させていただきます。



◎40周年記念式典、記念公演が大変すばらしかった。七色模様の企画もオリジナリティがあって素晴らしい。今後も歌い継いでいってほしい。◎体育祭や音楽祭はメッセージ性があり生徒の頑張りが伝わってきた。音楽祭での全校合唱「七色模様」は感動的だった。◎学級花壇が夏を過ぎても見事に整備されていて素晴らしかった。◎あいさつ運動で一緒に挨拶をした小学生が喜んでいた。◎今日の授業参観で「教え合い」をしていた。素敵だなと感じた。▲授業で席にきちんと座れていない（横や斜めに座る）のが気になった。荷物が周囲に散乱している教室もある。環境整備が大切。▲記念式典で話を聞く時の姿勢やマナーが気になった。大人としてのメッセージを伝えていかねばならないと感じた。▲南川自転車マナーロードの雑草がひどい。子ども達が困っているのであれば大人が動かないといけない。

いじめ見逃しゼロスクール集会

11月12日(火)に頸城区内の3小学校の6年生を招いて、いじめ見逃しゼロスクール集会を行いました。第一部は、小6～中3全員でいじめに関する事例を基に自分の考えを色で示し、自分の考えを見つめ直すという企画でした。全校でほぼ考えが一致した事例、考えが分かれた事例があり、多様な考えに触れるよい機会になったと思います。

第二部は中1と6年生の交流でした。グループをつくり、その中でのアイスブレイキングをした後、頸城区に関するクイズにグループで協力して解答しました。どのグループも和気あいあいとした雰囲気の中で進められ、笑顔があふれる時間となりました。小学校6年生の皆さんにも、中学校進学に向けた不安を解消してもらえたのではないかと思います。



頸城中生徒の活躍 ～これからも応援をお願いします～

◆禁煙ポスターコンクール

佳作 晒科 芭留 さん(2年)

◆国土緑化・育樹運動ポスター原画

優秀賞 関川 敦也 さん(1年)

◆中学生の「税についての作文」

高田地区納税貯蓄組合連合会長 優秀賞 木下 萌衣 さん(3年)

◆中学生の「税に関する標語」

高田税務署管内税務関係団体総連合会長賞 上野 真友美 さん(3年)、丸山 愛菜 さん(2年)

◆上越地区小中学校、技術・家庭科作品展

奨励賞 岡 美結 さん(2年)、漆原 沙恵 さん(1年)

入選 平野 皓大 さん(2年)、藤井 彩寧 さん(1年)

入江 奏太 さん(1年)、竹谷 美華 さん(1年)

お知らせ

校舎(管理棟)と体育館の外壁改修 工事期間延長

夏休みから上記改修工事を行っており、当初の計画では11月末日に工事終了の予定でした。しかし、オリンピック関連工事等の影響による建築資材調達の遅延が生じ、工期が大幅に遅れている状況です。直近の見込みでは、工事完了は年明け1月20日とのことです。ご了承ください。

なお、体育館トイレの改修工事は、予定通り11月末に終了し、12月から新しいトイレの使用が可能となります。

期末懇談を行います 12/11(水)～13(金)

2学期末懇談会は上記3日間の午後(13:45～16:45)に行います。ご多用のこととは存じますが、ご都合をつけていただきご出席くださいますようお願いいたします。

創立 40 周年記念事業 ご報告とお礼

先日、最終の実行委員会を開催し、これまでの取組を振り返り、実行委員会を解散いたしました。これまでのご支援に感謝申し上げます。皆様からのご協力金等により実施させていただいた記念事業の実施内容、会計報告を以下にお示ししました。今後とも、頸城中学校に対するあたたかなご支援・ご協力をお願い申し上げ、ご報告とお礼とさせていただきます。ありがとうございました。

◆記念事業実施報告

(1) 記念品事業

- ①パイプ椅子 (100 脚) の購入
- ②体育祭優勝旗の新調
- ③吹奏楽部の楽器購入

(2) 記念式典事業 (令和元年10月12日 実施)

(3) 記念公演事業 (令和元年10月12日 実施)

(4) 記念祝賀会事業 (令和元年10月12日 中止)

(5) 記念体育祭 (令和元年9月7日)、記念音楽祭 (令和元年10月31日) の実施



◆事業会計報告

1 収入の部

(単位:円)

科目	決算額	予算額	比較増減 (減△)	付記
協賛金	1,305,000	1,448,000	△ 143,000	1戸500円
後援会補助	495,000	495,000	0	
同窓会補助	390,000	390,000	0	
雑収入	3	0	3	利息
収入合計	2,190,003	2,333,000	△ 142,997	

2 支出の部

科目	決算額	予算額	比較増減 (減△)	付記
記念品	1,969,796	1,912,000	57,796	
軽量パイプ椅子	1,578,420	1,512,000	66,420	名入れ椅子100脚、台車2台
体育祭優勝旗	200,000	200,000	0	
吹奏楽楽器	191,376	200,000	△ 8,624	グロッケン一式
運営費	77,007	150,000	△ 72,993	
記念式典	5,500	20,000	△ 14,500	松レンタル料
祝賀会	14,575	50,000	△ 35,425	テーブルクロス、プラコップ
事務費	56,932	80,000	△ 23,068	ハガキ、コート紙、封筒、インクほか
予備費	143,200	271,000	△ 127,800	50周年積立、Rafvery宿泊料
支出合計	2,190,003	2,333,000	△ 142,997	

3 残高の部

収入金額 2,190,003円 - 支出金額 2,190,003円 = 差引残高 0円

前期学校評価の結果から（数字は肯定的回答の割合です）

R1前期学校評価《生徒アンケートより》			全校生徒		1年生	2年生	3年生		
R1前期 頸城中生徒の様子			R1 前期	H30 前期	R1 前期	R1 前期	H30 前期	R1 前期	H30 前期
1	学力づくり	始業前に授業準備を行い、チャイムスタートを守っている。	99.1	98.8	98.6	98.7	97.4	100.0	99.0
2		授業中は、私語なく、しっかり話を聴いている。	89.8	90.6	86.5	87.2	83.4	95.9	94.7
3		授業に忘れ物をしていない。	95.6	94.3	91.9	97.4	88.5	97.3	96.8
4		授業での挨拶や返事を元気にしている。	▲85.4	89.0	91.8	84.7	93.6	79.4	94.7
5		提出物を期限までに確実に提出している。	93.7	90.2	90.5	94.9	93.5	95.9	91.4
6		授業のねらいや学習内容がよくわかる。	91.1	90.6	96.0	91.0	94.9	86.3	89.4
7		授業の話し合い活動や発表場面では、自分の考えをもち、進んで他の人に伝えた。	87.1	86.2	86.4	93.6	92.3	80.8	90.4
8		発表場面では、相手にわかりやすく説明するよう努力した。	86.7	88.2	87.8	88.5	93.6	83.6	91.4
9		授業の話し合い活動を通して、自分の考えを深めることができた。	90.7	90.9	95.9	92.3	96.1	83.6	90.4
10		テストに向けて計画的に取り組んだ。	82.6	77.0	85.1	85.9	89.8	76.8	76.6
11		1日(学年+6)×10分以上の家庭学習を行った。	64.0	63.1	71.6	60.2	68.9	60.3	69.2
12	絆づくり	法律や学校のルールを守って生活している。	97.3	97.6	94.6	98.7	96.2	98.7	99.0
13		いじめをしない、許さない集団づくりに努力している。	98.7	97.2	98.6	100.0	98.7	97.2	99.0
14		係や当番の仕事をしっかり行い、仲間の役に立っている。	98.6	95.9	100.0	98.7	94.8	97.3	97.9
15		周囲の人の意見に流されず、自分の考えで行動している。	93.4	93.0	94.6	96.1	96.1	89.1	95.8
16		地域行事やクリーン活動に積極的に参加し、地域に貢献している。	82.7	82.0	89.2	78.2	76.9	80.9	89.3
17		地域や校内でさわやかなあいさつを進んで行っている。	88.8	89.4	90.5	91.1	93.6	84.9	95.7
18		今の自分の学校生活は充実している。	91.6	93.0	91.9	93.6	94.9	89.1	96.8
19	体づくり	メディア時間を1日2時間以内にすることができた。	▲41.9	49.0	55.4	43.6	56.4	26.4	47.8
20		夜11時までに就寝することができた。	▲62.6	69.4	74.3	66.7	83.4	46.6	64.9
21		「生活チャレンジ週間」で作成した生活リズムで生活することができた。	▲70.2	73.9	77.0	78.2	84.6	54.8	68.1

		全校保護者		1年保護者	2年保護者	3年保護者			
R1前期 保護者アンケートから		R1前期	H30前期	R1前期	R1前期	H30前期	R1前期	H30前期	
1	学力づくり	決まった時間に家庭学習ができるよう、環境を整えている。	71.5	72.1	72.0	68.0	72.1	75.0	69.8
2		テスト前や長期休業中は学習計画表を点検し、テスト結果を親子で振り返っている。	57.6	55.3	68.0	48.8	55.3	56.3	55.6
3		進路について親子で話し合い、学習に目標をもたせるようにしている。	78.2	73.1	66.6	78.2	73.1	90.2	71.2
4	絆づくり	法律や学校のルール、家庭のルールを確認し、家庭でも守らせている。	93.7	93.7	96.0	91.0	93.7	94.5	93.1
5		いじめや暴力について親子で話題にし、いじめを許さない意識を高めている。	95.5	95.4	97.4	96.2	95.4	93.0	97.3
6		提出期限に間に合うよう、宿題やプリント類を提出させている。	85.8	87.0	89.3	79.4	87.0	88.9	88.9
7		学校行事やPTA活動に積極的に参加している。	86.2	82.3	85.3	87.1	82.3	86.1	82.0
8	体づくり	地域行事やクリーン活動への参加を促している。	▲77.3	82.4	84.0	71.8	82.4	76.4	79.1
9		親子で話し合ってルールを決め、それを守らせている	▲60.9	63.6	72.0	52.5	63.6	58.4	63.0
10		「早寝・早起き・朝ごはん」を習慣付けている。	83.1	83.4	88.0	82.1	83.4	79.1	86.3

※網掛けは前年度比3%以上の上昇

- 【生徒】・全体としては、5「提出物」、10「テスト学習」で向上が見られます。
- ・▲が全体として下落が大きい項目です。「体づくり」の項目が課題です。
 - ・学年間で実態に差があります。今後、学年としての課題改善に向けて取り組んでいきます。
- 【保護者】・全体としては、3「進路の話し合い」、7「PTA活動参加」で向上がみられます。
- ・▲が全体として下落が大きい項目です。「地域行事参加への促し」「ルールづくりと順守」の項目が難しいようです。なお、メディアルールについては、今一度ご家庭で確認をお願いします。

保護者の皆様からアンケートでいただいた文章記述

夏場、男子の制服登校が暑くてかわいそうに感じてしまいます。女子と同じようにズボンだけでも体操着を認めていただけたらと願います。

学校から 女子の体育ズボン登校は、暑さ対応ではなく自転車通学時の安全面からの対応となっています（徒歩通学の女子生徒は制服登校です）。趣旨をご理解いただき、現状通り制服登校をお願いいたします。

テストの最中でも私語があり、テストにまったく集中できなかった教科があったと子供が言うておりました。せっかく勉強してもそのような環境で力を発揮できないのはとても悲しく思いました。私語をしたら退室してもらうなどテストを受けやすい環境にしたいなと思いました。

学校から 「止まない私語」「立ち歩き」「暴言」「教師の指導に従わない」「繰り返し指導を受ける」「授業や活動がそのたびに中断し、教育活動に支障が出る」等の状況が繰り返し認められる場合、他生徒の学習権を保証するために当該生徒を別室に移し、反省を促す措置をとっています。一方で、私語等がある生徒を含む「すべての生徒の学びを保証する」との姿勢も重要視しています。バランスがとても難しいのですが、問題行動に対しては「ダメなものはダメ」との毅然とした姿勢で臨んでいきます。

同じ職場の同僚から聞いた話です。美容室で担当の美容師さんが「今、上越で一番荒れているのは頸城中だそうですね」と言ったそうです。その同僚のお子さんは中学生ではないので、私に本当なのかと聞いてきました。美容師さんは上越市で教師をしているお客さんから聞いたそうです。私は荒れていると思っていないし、もしかして以前荒れていたのなら、それに取り組んだ先生方や学校、保護者、本人の努力だろうし、それを知らない人が軽はずみに言うのならまだしも、同じ上越市勤務する教師が他人事のように言ったことが許せません。同様の発言を、頸城中の他の学年の先生からも聞いたことがあり、がっかりしました。

学校から 根も葉もないうわさも多々あるようです。うわさでなく、是非目の前の子どもたちを見て判断いただけると嬉しいですね。体育祭や音楽祭などの行事はもちろんですが、授業参観や各種PTA活動、地域行事等に是非お越しください。なお、授業参観を含め日常の生徒の様子はいつでも参観可能です（フリー参観）。大半の生徒はまじめに学校生活を送っています。

定期テストの個人成績票について、各教科の平均点と学年順位も参考にしたいので、記載をお願いしたいです。

学校から 平均点については、ご家庭にテスト結果をお知らせする個人成績ファイル「ポートフォリオ」にグラフ（赤）で記載しています。ご参考ください。なお、学年順位は希望者に対して口頭でお伝えしています。生徒を通じて担任に申し出ていただくか、面談時にお問い合わせください。

土日の部活動がとても大変です。できれば土日どちらかにしてもらおうと助かります。

学校から 学校では、原則土日のどちらかと平日1日を休むこととしています。しかし大会シーズンには、練習試合等も開催されるため、土日とも活動することがあることをご了承ください。なお、ご家庭の都合や、生徒の体調が最優先となります。休日の部活動参加が難しい場合は、遠慮なく顧問にお申し出ください。

夏休み期間に自主学習ができるようになりますか。

学校から 夏季休業中の課題として、1、2年生は「自主学習」に、3年生は「進学教材」に取り組んでいます（学習したノートは始業式に提出）。長期休業中は自分の夢を実現させるため「自分に足りない学習」に取り組むチャンスです。学校でも自主学習指導を行います。ご家庭でも「何を」「どの程度」「どうやって」学習したらよいか、話し合ってください。また、夏季休業中には生徒の実態に応じた補習授業も実施しています。是非ご利用ください。

2⇒学習計画表などあまり見せようとしてくれない場合もあり、都合が良いと点検可能。テスト結果は点数での評価が多く、なぜ間違えたのか、どんなつまづきが多いのかなどの分析はあまりできていない。声掛けなどはするが、嫌がることもある。（最近は素直に聞き入れられるようになりつつある。本人の意識向上かな）

3⇒親子で話し合い、学習に目標をもたせるようにしてはいるが、なかなか本人の行動が伴わない現状。

6⇒宿題やプリント類の提出ができていないかこちら側が確認したいが、どのような現状でしょうか？バランスが難しく、その声掛けが本人に対してマイナスに働いてしまう場合もある。

10⇒あまり生活リズムが崩れないように気を付けているが、本人の都合で寝る時刻が遅くなってしまうと、起床時刻も遅くなってしまう。起床は6時40分を目標に取り組んでいる。（生活コントロールチャレンジでは6時30分）

学校から お子さんの実態を踏まえ、ねばり強くご指導いただけていることに感謝申し上げます。同時に大変心強く思います。頸城中には232人の子どもがいます。一人一人みんな「速さの違う時計」を持っています。速さは違いますが確実に針は進んでいます。子どもを信じ、ねばり強くメッセージを伝えていくことは、大人の責任だと感じています。今後ともよろしくをお願いします。

暴言（心を傷つけるようなことばの暴力）についても課題はあり、本人と向き合っていきます。

学校から ありがとうございます。学校でも、思いやり行動、あたたかい言葉掛けの大切さを繰り返し伝えていきます。社会性育成は現代教育における課題の一つです。子どもが、将来社会の中で困らないよう、自分や他人を傷つけることがないよう、自他を思いやった言動ができる生徒を育てるために日頃から働きかけを行っていきます。

自転車の乗り方が悪いと思います。特に下校時ですが、大声でウーキャーと叫んだり、ハバアー（畑にはお年寄りがいます）と大声で言ったり。先日は女子生徒の声でキャーキャーと叫んだ後、男性の声で怒鳴る声が出たため、不審者ではないかと慌てて外を見ました。女子生徒と男子生徒が自転車に乗りながら、大声を出してふざけていました。

学校から 自転車通学におけるルールやマナーの指導は、当校の大きな課題となっています。ご指摘の状況は、おそらく「並列走行」状態で行われていることと思います。適切な言動の指導に併せ、「歩道を含め自転車は縦に一列で走行する」ことの指導及び注意喚起を継続していきます。ご家庭や地域でも、お声かけをお願いします。